2022年4月～2023年3月を振り返る

～機械システム科この一年～

資格取得

国家技能検定3級機械加工普通旋盤作業　2年　2名合格　前期
〃　1名合格　後期

品質管理検定（ＱＣ検定）　2年　3級4名　4級7名

ボイラー取扱技能講習　2年　27名合格

ガス溶接技能講習　1年　33名合格・2年1名合格

機械製図検定　3年　23名合格

基礎製図検定　2年　15名合格

計算技術検定3級　1年　33名合格

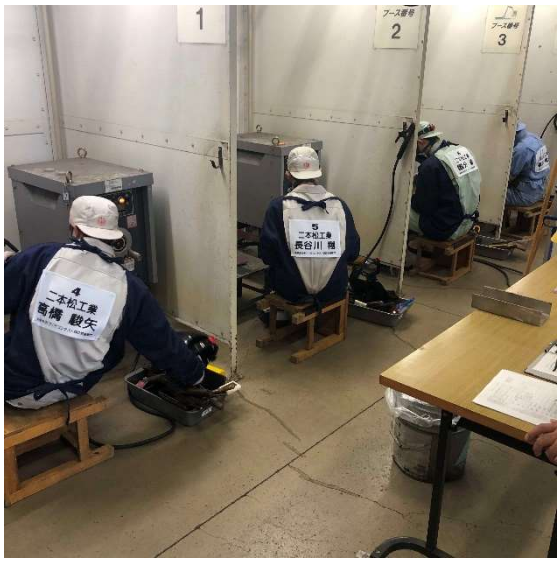
パソコン利用技術検定3級、1年　28名合格

危険物取扱者乙4類　2年4名合格　2年担任合格　2年丙種1名合格

福島県高校生ものづくりコンテスト２０２２

旋盤作業部門　第7位

溶接部門　団体3位　個人3名参加　第10、11、16位



機械科の先生対象技術講習会

「自由研削砥石の取替え試運転業務特別教育」

８月１０日（水）福島県高等学校教育研究会工業部会主催技術講習会が本校機械科実習室において、開催されました。県内の工業高校機械科の先生方が、真夏の暑い中安全教育研修に参加しました。

高度熟練工技術指導

１０月 福島キヤノン株式会社（福島工場）高度技能熟練技術者３名が来校。旋盤技能検定３級課題切削過程、縦フライス盤凸凹はめあい加工、立方体平行やすり仕上げの３作業の高度熟練作業を見学体験することができました。工作機械やヤスリを手足のように使いミクロン(0.001mm)オーダーの精度加工する姿に、生徒達は真剣に見聞きしていました。

2 年生工場見学

2 月 27 日（月）　工場見学が行われました。株式会社コマツ郡山工場と株式会社東北村田製作所本宮工場を 2 年生 28 名が訪問。村田製作所では、リチウムイオンポリマー電池の製造課程の説明を興味深く聞き入っていました。一方、コマツ郡山工場では、建設機械の油圧シリンダー、油圧ポンプ製造過程、重機の操作を体験しました。地域企業の理解を深めるとともに進路選択の参考にすることができました。

村田製作所本宮工場

コマツ郡山工場

課題研究発表会

12 月 14 日（水）3 年生課題研究発表会が本校会議室で開催されました。1 年間研究した成果をテーマごとに各班順次 2 年生の前で堂々と発表しました。 5 つのテーマの内 2 テーマは科代表発表に選ばれ、公開課題研究発表会で優秀賞をいただきました。

射的

バイクのレストア

綿あめ機の製作

課題研究テーマ

1 射的　　2 側溝ふたの製作

3 鋳造による校章の製作　4 バイクのレストア

5 綿あめ機の製作

鋳造による校章の製作　機械システム科

「二本松工業高校60周年を記念して何か形に残したい！」という思いから、校章の製作に取り組んだ。石膏ボードを削り校章の模型を作る。これがなかなか細かい作業で、ミスをしては作り直しの連続。模型から砂型を製作し、そこに660度のアルミを一気に流し込む。アルミは溶けるのも早いが、固まるのも早い、時間との勝負だ。危険を伴う作業だが、流し込みは一発で成功した。最後に塗装をして完成。

アルミ鋳造、フライス盤、グラインダー…。機械科の技術のすべてを注ぎ込んだ自信作！！

側溝ふたの製作　機械システム科

体育館前の側溝にフタがなく、部活終わりの生徒が暗がりで足元が見えず転落することも…。保護者も利用する場所でもあり、自分たちの技術で何とかしなければ、と機械科の職人たちが立ち上がった！！

SDGs が叫ばれる時代。実習やものづくりコンテストで出た鉄の廃材を利用することに。寸法に合わせて帯鋸盤で切断しては溶接、塗装の繰り返し。とにかく数を作らねば、と時間いっぱい作業を続けた。材料費0円、労働量ダントツ1位！

世の中の溝という溝をぜんぶふさいでくれ～！！

【松工新聞より】